allcinema

ナタリー・ウッド

Natalie Wood

生年月日 1938/07/20
出身地 アメリカ／カリフォルニア州サンフランシスコ
没年 1981/11/29
関連人物 ナターシャ・グレグソン・ワグナー（娘）
ラナ・ウッド（妹）
リチャード・グレグソン（元夫）
ロバート・ワグナー（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はNatasha Nikolaevna Gurdin。ロシア系３姉妹の次女。妹、ラナ・ウッドも女優。４歳の時、ロケに訪れたアーヴィング・ピシェル監督と知り合い、そのオシャマな性格が気に入られ、“Happy Land ”にわざわざワン・シーン追加までしてくれて出演。監督は“いずれ必ず迎えに来る”と約束。そしてその４年後、本当に迎えが来てユニヴァーサルと正式契約し「離愁」で映画デビュー。翌年「三十四丁目の奇蹟」に愛くるしく出演して一躍有名になる。スタジオ内の高校を卒業後、５５年「理由なき反抗」でジェームズ・ディーンの恋人役を演じて子役から転進。演技面でも評価されアカデミー助演賞にノミネートされた。以降もトップ・スターの名を欲しいままにして「ウエスト・サイド物語」、「草原の輝き」など、多くの作品に出演。７０年代に入るとさすがに出演作は少なくなったものの、持ち前の美貌は衰えていなかった。恋の噂も有名で、レイモンド・バー、プレスリー、デニス・ホッパーなどと話題になり、５７年、ロバート・ワグナーと結婚。６２年離婚後はウォーレン・ベイティと婚約するが破局。製作のリチャード・グレグソンと６９年再婚して一児をもうけるが離婚。７２年ロバート・ワグナーと再び結婚して一女の母となった。しかし「ブレインストーム」撮影中の８１年、ボートから転落して水死。同作は脚本変更を余儀なくされて後に完成した。

【フィルモグラフィ】

ブレインストーム（1983）	出演 ：カレン・ブレイス
ウィリーとフィル／危険な関係（1980）	出演 ：ナタリー・ウッド
エヴァ・ライカーの記憶（1980）	出演 ：エヴァ・ライカー
探偵ハート＆ハート（1979～1984）	ゲスト出演
メテオ（1979）	出演 ：タチアナ・ドンスカヤ
クラッカー・ファクトリー（1979）	出演
地上（ここ）より永遠に（1979）	出演
探偵ハート＆ハート／高原リゾートは死の迷宮（1979）	カメオ出演
ジェームズ・ディーンのすべて／青春よ永遠に（1975）	出演
愛ふたたび（1973）	出演 ：コートニー・パターソン
候補者ビル・マッケイ（1972）	出演 ：ナタリー・ウッド
ボブ＆キャロル＆テッド＆アリス（1969）	出演
美人泥棒（1966）	出演
雨のニューオリンズ（1965）	出演 ：アルヴァ・スター
サンセット物語（1965）	出演 ：デイジー・クローヴァー
グレートレース（1965）	出演 ：マギー・デュボワ
求婚専科（1964）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

マンハッタン物語（1963）	出演 :アンジー・ロッシーニ
ジプシー（1962）	出演 :ルイーズ・ホヴィック
ウエスト・サイド物語（1961）	出演 :マリア
草原の輝き（1961）	出演 :ディーン
夜が泣いている（1960）	出演
札束とお嬢さん（1959）	出演 :ロリー・オーステン
初恋（1958）	出演
最后の接吻（1958）	出演 :モニク・ブレア
Ｂ５２爆撃隊（1957）	出演 :ロイス・ブレナン
ジェイムス・ディーン物語（1957）	出演
果てしなき決斗（1956）	出演
捜索者（1956）	出演 :デビー・エドワーズ
理由なき反抗（1955）	出演 :ジュディ
銀の盃（1954）	出演
青いヴェール（1951）	出演
Dear Brat（原題）（1951）	出演
われら自身のもの（1950）	出演
牧場の花嫁（1950）	出演 :ナン
日曜は鶏料理（1949）	出演 :ルーシー・ヘフェラン
緑に誓う（1949）	出演
嵐の園（1948）	出演
幽霊と未亡人（1947）	出演 :アンナ・ミューア（少女）
三十四丁目の奇蹟（1947）	出演 :スーザン・ウォーカー
離愁（1946）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.